

# 進路だより

いわき支援学校くぼた校  
進路指導グループ  
<第16号>  
令和2年7月13日発行

## 産業現場班について

※生徒のみなさんも読んでみよう!

くぼた校には、「製作班」「工芸班」「ビルクリーニング班」の他に、「産業現場班」があります。産業現場班とは、卒業後に企業で働きたいと思っている生徒が、地域の企業(今年度は株式会社マルト・勿来ランドリーにて実施)にて実際に作業を行い、企業就労に必要なことを学ぶ機会となっています。また、作業の内容を振り返ることで自分の強みや弱みについて知ることもできます。

～昨年度の様子～



検品作業 : ファミリー窪田店



品出し作業 : くすりのマルト



事務補助 : マルト本部

## 進路に関する行事予定

進路に関する行事を載せます。みなさんにはスケジュールの管理やメモを取る習慣を身に付けてもらいたいと思っています。この機会に、「いつ」「どこで」「だれが(だれと)」「なにを」などを自分で手帳に記入し、産業現場等における実習や卒業後に活用できるようにしましょう。

行事内容	日にち	対象学年
進路懇談週間	7月27日～31日	3学年
	8月20日～25日	1, 2学年
進路説明会	8月31日	全学年保護者
職業生活を考える会	9月11日(3校時目)	全学年の予定
産業現場等における実習	9月14日～25日	3学年(校外実習)
		1, 2学年(校内実習)

# 就労アセスメントについて

就労継続支援B型事業所を利用予定の卒業見込みの生徒は、就労支援に必要な情報を把握するために、就労移行支援事業所による「就労アセスメント」を受ける必要があります。

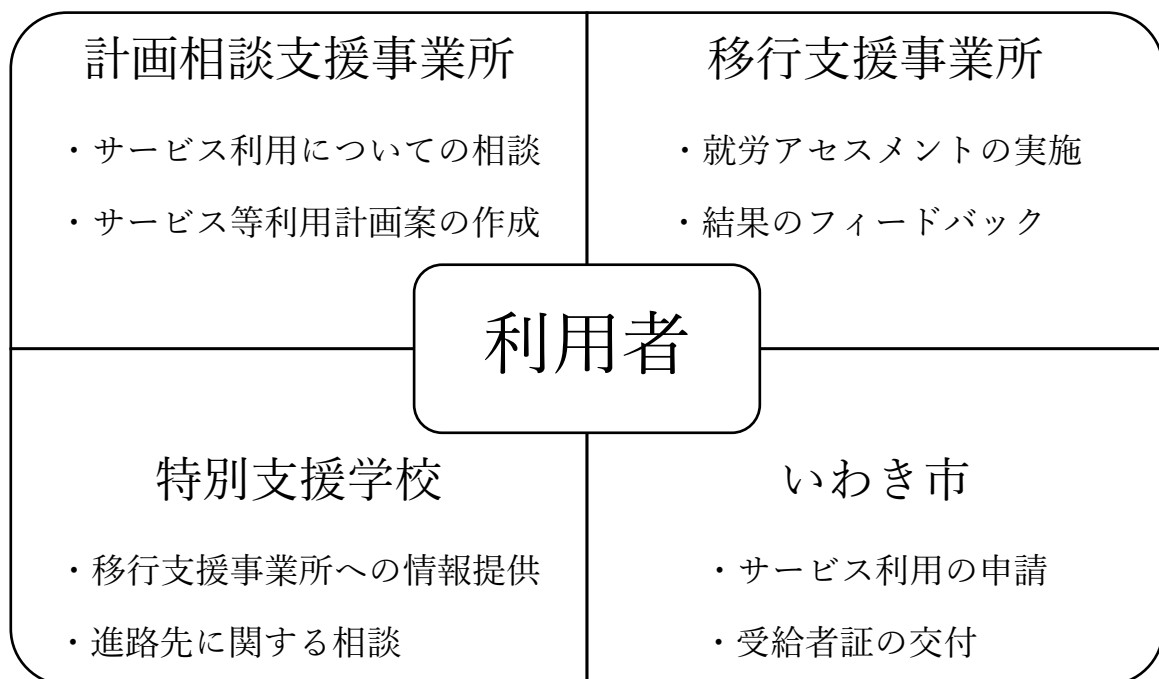
## ◎内容

- ①就労系障害福祉サービス(就労移行・A型・B型)の説明
- ②企業就労についての説明
- ③作業能力・態度、社会生活、基本ルールなどの観察
- ④本人・保護者、学校の意向を踏まえた、経験豊富な就労支援の支援者による相談
- ⑤適切な障害福祉サービス利用に向けた所見作成と再アセスメント必要性の判断
- ⑥フィードバック会議(本人、保護者、学校、事業所など)

※ アセスメントの結果を受けて、本人・保護者、学校で適切な進路先を選択していきます。

## ◎就労アセスメント希望者と各関係機関の連携体制

### ◎手続き



<窓口> 各地区保健福祉センター

<実施可能な事業所> 市内就労移行支援事業所

「フルクテン」「ISFネットライフいわき」「つばさ」

「虹のかけはし」「ソーシャルスクエア」「みなみテラス」

(令和2年6月現在)

## ◎実施時期・期間

<実施時期> 高等部3年生

<期間> 5日間

<留意事項>

※アセスメントは「いわき市」が行うものなので、手続きは各家庭で行ないます。

また、送迎に関しても同様になります。

※アセスメント期間中は、学校は公欠扱いとなります。

※アセスメント期間中は、放課後等デイサービスは利用できません。